

6 学年保護者 様

笠間市立北川根小学校長 橘川 三喜枝

R 6 全国学力・学習状況調査の結果について（お知らせ）

初秋の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、4月18日に行われました全国学力・学習状況調査の結果・分析及び対策について、お知らせいたします。今後とも本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

1 結果・分析

（1）国語〔結果〕本校の平均正答率は、県・全国と比較して下回った。 県 67% 国 67.7%

〔分析〕○ 話し言葉と書き言葉の違いに気付く問題や、語句と語句との関係の表し方を理解して使う問題などはよくできていた。

- 基礎的、基本的な漢字の書き取りに課題が見られた。
- 出された条件を満たして文章を書いたり、自分が考えた理由をまとめて文章にしたりすることに課題が見られた。

（2）算数〔結果〕本校の平均正答率は、県・全国と比較して下回った。 県 62% 国 63.4%

〔分析〕○ グラフ等のデータを読み取り、分類整理したり割合を読み取ったりする問題はよくできていた。

- 全体的に図形の問題に課題があり、公式を正しく理解していなかったり、その公式を利用して正しく計算ができなかったりした。
- 考え出した答えについて、理由や根拠を明確にして文章化することに課題が見られた。

2 対策

（1）国語〔対策〕

- ・条件に合わせて文を書く設問に対して無回答の割合が高いことが見受けられる。条件やキーワード・書き出しの文を使ってまとめたり、文字数を決めて作文したりする活動を国語科の授業に限らず、各教科を通して意図的に取り入れる。
- ・漢字を書く学習においては、単なる漢字練習ではなく、文章内での熟語として書く機会を設けたり、漢字のもつ意味を理解する機会を大切にしたりすることで漢字の定着を図る。
- ・自分の考えを書くことについて苦手意識をもつ児童が多いため、短文から書く時間を定期的を設定する。

（2）算数〔対策〕

- ・単位の書き忘れ等、何を問われているのか見落とさないように、普段の授業の中で問題文に線を引かせたり、単位にマークを付けさせたりすることを、学年を通して行うように指導する。
- ・式や答えのみを書かせるだけでなく、考えの過程や理由、説明等を書くような時間を確保する。
- ・具体物や端末等を効果的に利活用し、図形や立体における感覚を豊かにしていく。